

「徳富蘇峰の会・熊本」 髪塚祭・記念講演会ご案内

明治から昭和にかけてのジャーナリスト徳富蘇峰を偲び、記念講演会を開催します。ご参加よろしくお願いたします。

無料

日時：令和3年 **11月6日（土）14時～16時** ※13時30分受付開始

会場：**大江公民館 大ホール**（85名）（要 事前申し込み）
熊本市中央区大江6-1-85（極力、公共交通機関のご利用をお願いします）

- 内容 (1) 蘇峰漢詩吟詠 香雲堂吟詠会 瓜生田山櫻先生と社中
(2) 挨拶 徳富蘇峰の会・熊本 会長 近澤 真人
熊本市 文化創造部 文化財課
(3) 記念講演



徳富蘇峰・明治19年夏・24歳
(熊本市徳富記念園所蔵)



演題 「田舎青年に希望を与えた蘇峰」

熊本高等専門学校 教授 伊藤利明 先生

[当会顧問。昭和34年長崎市生れ。専攻、教育法制、日本教育史
九州大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学]

【講演要旨】憲法発布と国会開設を目前に沈滞していた明治20年前後の政治運動の状況を打ち破るべく、『将来之日本』や『新日本之青年』をひっさげて新星の如く論壇に現れたのが、若干24歳の徳富蘇峰であった。蘇峰は、平民社会の到来を予言し、「明治ノ青年」に改革者たる使命の自覚を求めた。

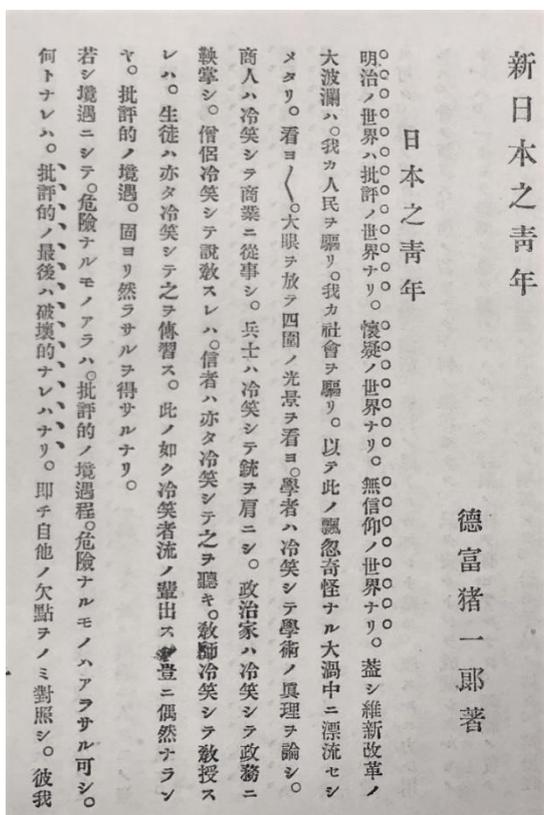
立身出世主義や文明開化とは無縁の環境にあって、鬱屈した生活を送っていた地方の青年たちにとって、蘇峰の主張は革新性を持って受け入れられ、地方にいながら自分たちの家業を通して近代国家建設に寄与できるという希望を抱かせた。ここから地方青年のさまざまな取り組みが生みだされていった。



「国民之友」創刊当時の蘇峰とその社員
・後列の洋装が蘇峰(明治20年・25歳)
(熊本市徳富記念園所蔵)



明治38年10版印刷発行
民友社（初版：明治20年4月
(熊本県立図書館所蔵)



新日本之青年

日本之青年

徳富猪一郎著

【徳富蘇峰の会・熊本】

会長 近澤真人 副会長 瓜生田山櫻・船瀬道亮
顧問 中村青史(熊本県文化協会常務理事)・伊藤利明(熊本高等専門学校教授)

- ◎主催 徳富蘇峰の会・熊本 ◎共催 香雲堂吟詠会
◎協力 熊本市 文化創造部 文化財課 ◎後援 同志社校友会熊本県支部

申し込み・問合先：徳富蘇峰の会・熊本 事務局 末次 (090-2852-4438)